



令和7年度学校案内



明朗闊達





教育目標

- 1 幅広い領域の知見を総合的に理解し、新たな価値を創造できる学力の育成
- 2 主体的・協調的に考え、行動できる豊かな人間性の育成
- 3 幸福で活力ある人生の基盤となる健康・体力の育成
- 4 地域と連携・協働し、地域づくりに積極的に取り組む社会性の育成

個別支援教育…本校の学びの基盤

- 1 高校卒業時の進路実現にとどまらず、卒業後の人生を豊かに生きていく (Well-being) ための社会的資質・能力の育成
- 2 一人一人の状況や希望を踏まえた学習指導・進路指導
- ③ 併設するたむら支援学校との交流を通した豊かな人間性の育成 個別支援教育コーディネーターと特別支援教育コーディネーターを関係機関 とのつなぎ役として、一人一人の抱える多様な課題や困難に丁寧かつ組織的 に対応します。



本校ならではの学び

- 世 丁寧な学習指導・進路指導
- り 自治体や企業とのコラボ
- 🏥 体験的な学びの充実
 - ・地域資源の活用や地域課題をテーマにした探究学習
 - ・アクティブリーダー育成プロジェクト
 - ・ドローンを活用した探究学習 等





地域探究学習



地元企業説明会



ドローン



大学出前講座



地元食材を生かしたレシピ開発



農業宝翌

地域の方々の協力・支援を得ながら、生徒が様々な形で アクティブに活動していく学校です!

一人一人の「夢」をかなえるオールインワン高校

船引高校 キャリア教育 (デュアル実習等)

小野高校

社会に積極的にかかわる活動 (レシピ開発等)

両校共通

地域課題探究学習

両校の特色や伝統は継承・進化

化学基礎特講 数 学 C

化学基礎特講 数 学 C

数 学 B 競コミュニケーションII 数 学 B 競コミュニケーションⅢ

日本史探究総合的な探究の時間

1症数

科目「産業社会と人間」と必修科目により、「夢」実現の基礎固め

進路実現

取得可能な資格

英語コミュニケーションⅢ

英語コミュニケーションⅢ

英語特講

日本史特講 論理·表現 I

3 英語特講

あぶくま柏鵬高校ならではの2つの系列・4つの分野で「夢」を実現

プロフェッショナル系列

○体験的な学習を通し、豊かな人間性・社会性と

○プロフェッショナル系列において田村市・小野

町の両地域の企業等を受入先として実施

デュアルシステムとは…

チャレンジ精神を備えた人材の育成

デュアルシステムを広域で展開!!

プロフェッショナル系列では、デュアルシステムを導入

食農・6次化分野

- 作物栽培や食品製造に関する基礎的、基本的な 知識と技術を身につける。
- 地域の農作物による6次化商品開発に取り組む。

・学校設定科目「スマート農業(仮称)」では、発展的な 学習に取り組み、専門性や実践力を高める。

・食品衛生責任者 ・日本農業技術検定 ・危険物取扱者など

自分時間割モデル(食農・6次化分野の一例)

	月	火	水	木	金
1	総合実習			食品流通	食品化学
2	総合実習	自由選	±0.€3 A	食品流通	食品化学
3	食品製造	日田送	1/(1410	調理	総合実習
4	食品製造			調理	総合実習
5	スマート農業演習	スマート農業演習	食品製造	グラフィックデザイン	総合的な探究の時間
6	スマート農業演習	スマート農業演習	LHR	グラフィックデザイン	総合的な探究の時間

情報技術分野

- ・コンピュータを用いたプログラミングや物を 制御する基礎的、基本的な技術を身につける。
- ・情報技術を生かした他分野との連携が大きな特色。



・「工業技術基礎」や「実習」などを通して、 体験的なものづくりに取り組む。

·情報技術検定 ·計算技術検定 ・パソコン利用技術検定など

自分時間割モデル(情報技術分野の一例)

	月	火	水	木	金
1	プログラミング技術			数学特講α	実 習
2	プログラミング技術	自由選	+D €\ A	数学特講α	実 習
3	実 習	日田選	八件日	クラフトデザイン	電子回路
4	実 習			クラフトデザイン	電子回路
5	ソフトウェア技術	ハードウェア技術	実 習	ソフトウェア活用	総合的な探究の時間
6	ソフトウェア技術	ハードウェア技術	LHR	ソフトウェア活用	総合的な探究の時間

デュアル実習選択者の時間割 (一例)

文理探究系列

・「論理国語」等で論理的思考力や表現力を高める。

・日本漢字能力検定 など

日本史特講 論理・表現 [英語特講 日本史探究 総合的な探の時間

・探究や演習を通して、課題解決能力を養う。

·実用英語技能検定

自分時間割モデル (文系大学を目指す生徒の一例)

自由選択科目

・主に5教科(国・数・英・理・社)を中心に学ぶ。

・進路希望に応じて科目を選択することで、

	月	火	水	木	金
1	手 話			デュアル実習	デュアル演習
2	手 話	自由選	±0.₹3 A	デュアル実習	デュアル演習
3	ファッション造形基礎	日田選	37(1410	デュアル実習	保育音楽
4	ファッション造形基礎			デュアル実習	保育音楽
5	保育実践	保育実践	ファッション造形基礎	デュアル実習	総合的な探究の時間
6	保育実践	保育実践	LHR	デュアル実習	総合的な探究の時間



- 簿記、情報処理、流通の学習を通じて、ビジネスに 関する基礎的、基本的な知識と技術を身につける。
- ・データの整理や抽出、解析等に取り組む。

・資格取得を目指すカリキュラム。 ・「観光ビジネス」では地域の観光資源などを探究。

・情報処理検定 ・ビジネス計算実務検定 ・簿記実務検定 ・ビジネス文書実務検定

プロフェッショナル系列授業モデル(ビジネス分野の一例)

	月	火	水	木	金
1	財務会計I			観光ビジネス	総合実践
2	財務会計I	白山梁	択科目	観光ビジネス	総合実践
3	原価計算	008	1/(140	観光ビジネス	財務会計I
4	原価計算			観光ビジネス	財務会計I
5	ソフトウェア活用	ソフトウェア活用	原価計算	グラフィックデザイン	総合的な探究の時間
6	ソフトウェア活用	ソフトウェア活用	LHR	グラフィックデザイン	総合的な探究の時間

福祉。保育分野

- ・福祉、保育に関する基礎的、基本的な知識と技術を身につける。
- ・より良い人間の生き方や尊厳などの、学びを通じて、地域福祉と 持続的な福祉社会の発展を担う人材を育成。

地域の福祉施設や保育施設と 連携した実践的な学び。

取得可能な資格 ・家庭科保育技術検定 など

プロフェッショナル系列授業モデル(福祉・保育分野の一例)

	月	火	水	木	金
1	手 話			クラフトデザイン	介護総合演習
2	手 話	白山强	択科目	クラフトデザイン	介護総合演習
3	ファッション造形基礎	O U Z	J/(11-10	生活の中の書	生活支援技術
4	ファッション造形基礎			生活の中の書	生活支援技術
5	社会福祉基礎	社会福祉基礎	ファッション造形基礎	介護実習	総合的な探究の時間
6	社会福祉基礎	社会福祉基礎	LHR	介護実習	総合的な探究の時間

国公立をはじめとする4年制大学・短期大学、看護・医療系 専門学校への進学・各種専門学校への進学・民間企業への就職 進路

令和7年3月卒業牛(船引高校・小野高校)

進

福島大学、会津大学、群馬県立女子大学、郡山女子大学、福島学院大学、日本大学、杉野服飾大学、 【四年制大学】

郡山女子大学短期大学部、米沢女子短期大学 【短期大学】

【看 護 学 校】 太田看護専門学校

【専門学校】 ケイセンビジネス公務員カレッジ、福島県立テクノアカデミー郡山、国際ビューティー&フード大学校、 国際アート&デザイン大学校、国際ビジネス公務員大学校、郡山へアメイクカレッジ、郡山健康科学 專門学校、国際情報工科自動車大学校、福島医療專門学校、国際医療看護福祉大学校、日本調理技術 専門学校、国際マルチビジネス専門学校、東京服飾専門学校、代々木アニメーション学院東京校

就 職

(株) 牛屋、(株) 大越製作所、大橋機産(株) 船引工場、一般財団法人休暇村協会休暇村裏磐梯、(有) 久保田建装、 (株) コメリ、三進金属工業(株)、三和工業(株)、(株) JR 東日本テクノサービス、(株) 重松製作所船引事業所、(株) ジャ パンビューティプロダクツ、(株)湘南ユニテック福島工場、白河オリンパス(株)、常磐興産(株)スパリゾートハ ワイアンズ、社会福祉法人創世福祉事業団、(株)大平電業社、中央化学(株)東北工場、(株)デンソー福島、(株) トプコンオプトネクサス、日東グラスファイバー工業(株)、ヒメジ理化(株)会津工場、福島さくら農業協同組合、 藤倉航装(株)船引工場、(株)ボディワークセラピストエージェンシー、(株)フルカワ福島工場、(株)ミツバ福島工場、 (有) 宮原商店、(株) ヤマダデンキ、(株) リバティーフーズ福島工場、(株) アブクマいわき工場、関東エラストマー (株)、 (株) ヨークベニマル、(株) サロンジェ、根本石油(株)、(株) お菓子のさかい、(株) 二光製作所、寿建設(株)、(株) ファ ルテック福島工場、(株) エーケー・テクノ、(株) オールフロンティア、舟津産業 (株)、(株) ユーニック、山崎製パン (株) 【公務員】 田村市、陸上自衛隊一般曹候補生

昨年度卒業生の声

佐藤 実穗

福島大学行政政策学類

●現在の進路を決めた理由

将来、県職員として福島県に貢献できる 人間になりたいと思い決めました。法や政 治、社会などについての講義が多く着実に 知識を身につけることができています。

❷現在の大学生活

入学前から受けたいと考えていたふくしま未来学入門やむらの大 学の講義で福島県や東日本大震災のこと、復興の様子などについて 学び、とても充実した学校生活を送っています。趣味の合う友人が でき非常に充実しています。

❸大学合格に向けて努力したこと

「大学の求める人物像に寄せつつ自分の価値を高める」ことを意 識し、様々な活動に参加し、能力やスキルを高めていきました。同 時に共通テストや小論文・面接の練習もしっかりと行いました。

△高校時代の一番の思い出

生徒会活動です。行事のたびに生徒会役員のみんなと協力して成 功するように準備した日々はとても良い経験となり、この活動を通 して大きく成長できたと思います。



●現在の進路を決めた理由

地元である田村市の魅力を広め、少子高 齢化など問題を解決し、生まれ育った田村 市に貢献したいと思ったからです。

2現在の生活

覚えることが多く大変ですが、周囲の方がサポートしてくださるた め、充実した日々を過ごしています。

3合格に向けて努力したこと

問題集で勉強したり、公務員講座を受講したりしました。また、 面接に苦手意識を持っていたので、面接対策ノートを作り準備をし たうえで、先生方に協力していただき、不安が解消するまで何度も 練習をしました。

4高校時代の一番の思い出

修学旅行です。清水寺や嵐山で見た景色は今でも忘れられない良 い思い出になりました。





部活動

※現在調整中の 部活動もあります。

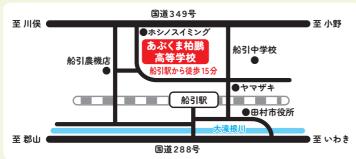




学び舎

令和8年4月船引高等学校と小野高等学校が統合して 福島県立あぶくま柏鵬高等学校になります。





□本校舎(旧船引高校)

〒963-4398 福島県田村市船引町船引字石崎15-3 TEL:0247-82-1511 FAX:0247-82-5233 HP:https://funehiki-h.fcs.ed.jp/ E-mail:funehiki-h@fcs.ed.jp



□小野校舎(令和8・9年度)

〒963-3401 福島県田村郡小野町小野新町宿ノ後63 TEL:0247-72-3171 FAX:0247-72-6211 HP:https://ono-h.fcs.ed.jp/ E-mail:ono-h@fcs.ed.jp

本校舎には実習棟も建築

